



村民の方と一緒に復興に向けて尽力します。

ロハス南阿蘇 たすけあい 活動報告書

2016.6

ロハス南阿蘇たすけあい 目的と行動原則

ロハス南阿蘇たすけあいとは



理事長：井出 順二

ボランティア団体の誕生

2016年4月14日熊本県を震源とする熊本地震が発生し、九州の各地に甚大な被害を生じさせました。そして私たちの住んでいる南阿蘇村も大きな被害を受けました。

私たちの活動はその発生直後の混乱の中から始まりました。困っている人が居るから、何とかしないと。その思いを胸にがむしやりに活動していました。その中で気づいたことは、助けを待つだけではなく自分たちの足で復興に向けて歩き出さないといけない、ということでした。

そしていつからか、村民の方と一緒に復興に尽力する！これをスローガンに行動するボランティア団体になりました。

ボランティア団体としての活動

私たちの活動は多岐にわたります。

今まで行ってきた具体的な活動としては、物資の支援、瓦礫撤去（ブロック塀の撤去、貴重品の取り出しのための瓦礫撤去、解体前の家財道具整地）、インフラ復旧（道路整備や水道管の仮設、揚水ポンプの設置など）、被災者のテント設営用地確保のための木の伐採と整地、二次災害防止活動（土嚢作成や倒壊の危険性のある家屋の一部解体など）、家屋の一部修繕（屋根瓦下ろし、ブルーシート養生、傾いた家屋のジャッキアップと牽引など）

被災者の引越しお手伝い、被災した東海大学生を中心とした学生ボランティアチームによる農業ボランティア（農家さんに直接ヒアリング調査を行いニーズに直接応えるなど）、全国からのボランティアに対する宿泊施設の提供（食事や寝具など）炊き出し、村民の方に向けたイベント開催など

先に書いた内容以外にも私たちは、相談があればその困っていることを解決すべく動いています。

南阿蘇村公認のボランティア団体へ

私たちの団体は、南阿蘇村で生活していた者が多数を占めています。そして必ず南阿蘇村を村民と一緒に復興するというのを一番に考えて地震発生から様々な活動をしてきました。

地震発生から1ヶ月半が経過しようというその時に大きな動きがありました。

私たちの活動の成果と姿勢が南阿蘇村からも認められ、私たちの団体は『南阿蘇村公認ボランティア団体』となることができました。

私たちの今後

南阿蘇村公認団体となれましたが、まだまだ復興までの道は遠いです。

私たちのスローガンでもある、村民の方と一緒に復興に臨む姿勢はそのままだに今後も様々な活動を行っていきま



【目的】

我々の目的は熊本地震の被災者を支援すること、そして熊本地震の被災者支援のために全国のボランティア（個人、法人、民間非営利団体など）が行うボランティア活動の支援を目的とする。

【行動原則】

1. 我々は、熊本地震で被災した人や地域の復興に尽力する。
2. 我々は、様々な面から村民をケアするためのアプローチを行い、被災者と共に復興に取り組んでいく。
3. 我々は、特定の政党および政治家、特定の個人および団体の利益のために活動するものではない。
4. 我々は、熊本地震という緊急事態への即応と被災地の復興に活動するものであって、組織や事業は柔軟に見直していく。



《活動紹介》

困っている人は何でも言ってください！！

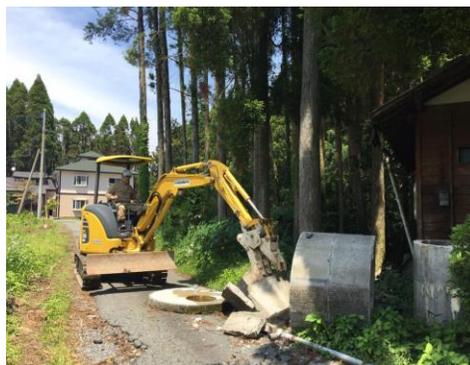
石垣の補修工事



屋根の瓦下ろしとブルーシート養生



倒れたブロック塀の撤去



倒壊したコンクリートタンク撤去



梅雨に備えて土嚢の備蓄作業

家財道具の片づけ



家屋の一部解体



大学生中心の農業ボランティア

地元の農家さんと一緒に



以上に掲載しているのは私たちの活動内容の一部です。この他にも、多方面に動いています。

私たちのもとで一緒に活動するボランティアの面々は、全国から駆け付けて来てくださっています。

一人の力では出来る事にも限界がありますが、多くの力が集えばできないことはありません。

復興への道はまだまだ遠いですが、必ず最後まで村民の方と走り切ります。途中で投げ出したり諦めたりは絶対にしません。

そしてボランティア参加を考えてくださっている皆様。同じ目的に向かって頑張ってくれる方は全員家族です。直接現地に来られない方の気持ちも確実に私たちに届いています。

全員で復興に向けて尽力していきましょう。



ロハス南阿蘇たすけあい (Facebook で日々の活動更新中です)

〒869-1404 熊本県阿蘇郡南阿蘇村河陽 4559

TEL0967-67-0039

Email:rohasuminamiaso.tasukeai@gmail.com